



疲れたらひと休み「シュルツカフェ」



高蔵寺地蔵堂



梶山神社



白坂横穴古墳群

寺と古代人の足跡を…

い歴史を有する梶山神社、高蔵寺地蔵堂へと進みます。ここは地蔵と祈祷の寺として地域の人々に親しまれているお寺だそうです。

少し歩き疲れた私たちは、素敵なログハウス風のお店「シュルツカフェ」の美味しいケーキと珈琲で散策の疲れを癒しました。そこからすぐ、妙福寺の山門が見え、参道を辿ると、鐘楼門・祖師堂・本堂などがありました。これらは、※東京都及び町田市の文化財となっています。ここは、大きな石畳がまわりの風景に溶け込んでいて、オアシスのような場所でした。次に向かった廣慶寺の参道には、両側に十二支を祀った地蔵様がずらりと並んでいました。おもわず立ち止まって、自分たちの干支の由来をじっくり読んでしまいました。帰りは、「廣慶寺前バス停」からバスに乗り、鶴川駅に午後3時半頃到着しました。今回の三輪散策について、みなでお茶をしながら語り合い解散しました。

※山門、鐘楼門、本堂は町田市指定有形文化財。祖師堂は東京都指定有形文化財

三輪地区の今と昔について、

三輪みどりの会会長の齊藤環さんからお話を伺いました。



西谷戸

ちが飛来します。ヒレンジャクという珍しい小鳥が、2月から3月初旬に妙福寺近くのお宅の、ケヤキの宿木に止まることもあるそうです。

毎年のお祭は、三輪町が梶山神社（9月下旬の日曜日）、熊野神社（9月第3日曜日）三輪緑山は三輪中央公園（8月第3土曜日）で行い、たくさんの方でにぎわうそうです。特に「みどり山夏祭り」の花火は盛大で見ものです。

緑山住宅地の入り口の三輪ゆりの木通り公園には、奈良・平安時代に瓦を焼いた瓦窯場があるそうです。公園内は起伏の激しいところで、昔の人々がこのような所で生活していたことを想像するのも楽しいことでしょう。

三輪地区には、大きな谷戸が六箇所あり、現在でも西谷戸・三谷戸・東田谷戸の三箇所が残っているそうです。この谷戸というのは、丘陵地が侵食されて形成された谷状の地形で、水の便がよいので水田に適した所です。実際に鶴見川クリンセンターそばの小さな谷戸では、市から委託を受けて、現在三輪小学校の5年生と三輪緑山の有志でお米作りをしているそうです。

各谷戸には自然散策路があり、散策と共にバードウォッチングが盛んで大勢の人達が遠くから鳥の観察に訪れるそうです。オオタカ、ふくろう、珍しい赤かしらサギ、オオムラサキなどの色々な鳥や蝶た

ことも出来ま
す。保育園、障
がい者施設、老
人施設など13箇
所を回る移動お
もちゃの図書館
もあります。



移動おもちゃの図書館